

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (変更)

提出区分	変更	整理番号	5	課題区分	C	令和6年3月7日
横断的な課題	北信州の自然を活かした観光の振興					
地域重点政策	北信州の自然を活かした、収益性の高い農業・国際競争力の高い観光業の振興				北信地域振興局	
実施機関	北信地域振興局			担当課	所属	商工観光課(北信建設事務所)
事業名	広域観光と通年型観光の地域づくり			電話	0269-23-0219	
				E-mail	hokuchi-shokan@pref.nagano.lg.jp	
事業	目的 (目指す姿)	外国人旅行者などの長期滞在ニーズに対応するため、地域連携によるPR強化を図るとともに、夏のアウトドアなどの観光資源の魅力を向上させることで、年間を通じて、各地から人々が訪れる観光地域づくりを推進する。				
	現状と課題	<ul style="list-style-type: none">・信越自然郷は県内ではサイクルツーリズムの先進地域となっている。また、県域を越えたサイクルツーリズム研究会が立ち上がるなど、信越自然郷の枠組みを超えた広域連携も始まっている。さらに北陸新幹線の敦賀延伸(2024年3月)を見据えた関西方面への誘客の機運が長野・新潟両県で高まっている。・信越自然郷のジャパンエコトラック認定サイクリングコースは、コース案内が十分でなく快適な環境となっていない。千曲川北信5市町かわまちづくり推進協議会(長野市、須坂市、中野市、飯山市、小布施町)では、まちと河川空間を結ぶサイクリングロードのルートを検討しており、計画と整合を図りながら道路整備を行う必要がある。・長野県の最北端に位置する栄村は隣接する新潟県津南町と協働して「秋山郷」の活性化に取り組んでいるが、地元事業者は2011年の震災とコロナ禍で疲弊している状況であった。昨年度、首都圏で秋山郷に関するPRイベントを実施したところ、参加者から高評価であり、引き続き新潟県と協働して秋山郷の振興策に取り組む必要がある。				
概要	内容 (変更後の内容)	<p>【広域サイクリング推進事業】</p> <p>○信越自然郷を中心とした近隣エリアとサイクリングによる広域観光の推進に取り組むことで、グリーンシーズンの観光誘客を図る。</p> <p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none">・長野・北信サイクルツーリズム推進会議等の開催。・CYCLE MODE(大阪:令和6年3月予定)へ信越自然郷とブースを共同出展し、新潟県と連携して当エリアの情報発信を実施。 <p>【新潟県とのコラボによる「秋山郷」情報発信事業】</p> <p>○首都圏で秋山郷に関する情報発信を新潟県と協働で行い、観光客及び交流人口の増加を図る。</p> <p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none">・9月3日 銀座NAGANO:秋山郷に関するセミナー開催・9月7日~10日 表参道・新潟館ネスパス:イベント開催・2月3日 銀座NAGANO:秋山郷に関するセミナー開催 <p>【サイクルツーリズムモデルコース整備事業】</p> <p>○先進地事例の視察及びサイクリングルート環境整備により、「Japan Alps Cycling Road」の利用促進を図る。</p> <p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none">・ナショナルサイクルルート「しまなみ海道サイクリングロード」の走行環境及び情報発信の取組状況の先進地視察(令和6年1月予定)・「道の駅ふるさと豊田」駐車場(県管理部分)に「長野県一周サイクリングJapan Alps Cycling Road」案内看板(主に北信地域のルート図)1基の設置				
	事業期間	令和5年4月		~	令和6年3月	
事業	(単位:円)					
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考		
広域サイクリング推進事業	・近隣エリアと協働してサイクリングに関する会議や研修会、イベントへの出展を行い、グリーンシーズンの観光誘客を図る。		642,905	旅費401,000(信州中野駅~大阪・万博記念公園)、公用車燃料・消耗品費44,456、宅配料20,000、使用料177,449(ブース出展料、会場使用)		

業 費 等	新潟県とのコラボによる「秋山郷」情報発信事業	・栄村と新潟県津南町にまたがる秋山郷について、新潟県とのコラボで首都圏において情報発信を行うことで、観光客及び交流人口の増加を図る。	646,075	講師謝金143,100、講師旅費144,081、職員旅費201,750、公用車燃料、消耗品費95,865、郵送代等29,252、会場使用料32,027
	サイクルツーリズムモデルコース整備事業	・案内看板(北信地域のサイクリングルート図)作成・設置1基 ・先進地視察	460,800	作成・設置費188,000円 旅費136,800円(@34,200*4人) 宿泊費104,000円(@13,000*2泊*4人) レンタサイクル代32,000円(@8,000*4人)
	合 計		1,749,780	

	成果指標	目標値	成果	達成状況
指標及び達成状況	サイクルツーリズム推進研修会等の参加者アンケート満足度「良い」以上の割合	80%	●	達成
	CYCLE MODE大阪ブース来場者数(パンフレット配布数)(R4実績:500)	500名	●	
	銀座NAGANOセミナー参加者アンケート満足度「満足」以上の割合(R4実績:98%)	90%		
	国道292号(合庁前)の自転車交通量	30台/日	○	一部達成
	走行環境や情報発信の改善点等の洗い出し	5件		未達成
			●	
事業実績・成果				
今後の方向性				